

平成21年度における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の実績の概要

平成22年8月6日

独立行政法人物質・材料研究機構

国等における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の推進に関する法律（平成19年法律第56号。以下「環境配慮契約法」）第8条第1項の規定に基づき、平成20年度における独立行政法人物質・材料研究機構の温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約（以下「環境配慮契約」）の締結実績をまとめたので、公表する。

1. 平成21年度の経緯

環境配慮契約法及び国及び独立行政法人等における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の推進に関する基本方針（平成19年12月7日閣議決定。以下「基本方針」という。）に基づき、可能なものから温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約（以下「環境配慮契約」という。）の締結に努めた。

2. 環境配慮契約の締結状況

基本方針で環境配慮契約の具体的な方法が定められている事項のうち、電気の供給を受ける契約及び建築物に関する契約において、以下のとおり環境配慮契約がなされた。

(1) 電気の供給を受ける契約

●千現地区

契約期間	平成21年4月1日～平成24年3月31日
契約電力	5,000kW
予定使用電力量	26,000,000kWh
契約方式	事業者の環境配慮の取組状況により入札参加資格を制限する一般競争入札（裾切り方式）※
入札申込者	2者（入札参加資格に適合した者：2者）
落札者	東京電力株式会社

●並木地区

契約期間	平成21年4月1日～平成24年3月31日
契約電力	3,000kW（平成21年4月1日～平成21年6月30日） 3,100kW（平成21年7月1日～平成24年3月31日）
予定使用電力量	16,100,000kWh
契約方式	事業者の環境配慮の取組状況により入札参加資格を制限する一般競争入札（裾切り方式）※
入札申込者	2者（入札参加資格に適合した者：2者）
落札者	東京電力株式会社

●目黒地区

契約期間	平成21年4月1日～平成22年3月31日
契約電力	1,050kW
予定使用電力量	4,766,000kWh
契約方式	事業者の環境配慮の取組状況により入札参加資格を制限する一般競争入札（裾切り方式）※
入札申込者	2者（入札参加資格に適合した者：2者）
落札者	株式会社ファーストエスコ

※裾切り方式：当該入札の申込者のうち、二酸化炭素排出係数、未利用エネルギー活用状況、新エネルギー導入状況及びグリーン電力証書の調達者への譲渡予定量に係る数値をそれぞれ点数化し、その合計が基準以上である者の中から、最低の価格をもって申込みをした者を落札者とするもの。

(2) 建築物に関する契約

建築物の設計に係る契約において、環境配慮型プロポーザル方式を実施した。その概要は以下のとおり。

事業名	物質・材料研究機構総合研究棟（環境・WPI棟）等設計業務
建物用途	研究施設
構造	プレキャストプレストレストコンクリート造・一部鉄筋コンクリート造及び鉄骨造
規模	地上5階・塔屋1階、延床面積約13,500㎡
契約年月	平成21年10月
環境配慮に関するテーマ	温室効果ガス等の排出の削減に配慮する内容について

(3) 自動車の購入及び賃貸借に係る契約及び省エネルギー改修事業（ESCO 事業）に係る契約については、該当がなかった。

3. その他の環境配慮契約に係る事項

○環境配慮契約を推進するための体制として、環境配慮に関する方針、行動計画及び環境負荷の低減に向けた取り組み等を審議、検討するために設置された「環境配慮促進委員会」を活用することとしている。

○機構内において、環境配慮契約法及び基本方針に基づき、温室効果ガス等の排出の削減に配慮した調達を推進するよう周知を図った。